

平成20年7月11日

筑波研究学園都市記者会 御中

筑 波 大 学

平成21年度学群編入学試験における出題ミスについて

本学が去る7月3日（木）に実施しました情報学群情報科学類の学群編入学試験の「物理学(2)」の試験問題について、7月9日（水）に受験者から問題文の一部に誤りがあるとの指摘を受けました。

本学ではこれを受け、指摘の内容について調査・確認を行った結果、出題ミスであったと判明しましたので、当該問題を全員正解とした上で合否判定を行い、本日合格発表を行いました。

このことは入学試験の信頼を損なうものであり、深く反省し、再発防止の取組みを更に強化して参ります。

1 出題ミスの内容

「物理学(2)」の問(3)の問題文中、「・・・外殻の電荷を $+Q$ のままとし内殻は接地して電荷を0にする・・・」と出題しましたが、内殻を接地しても電荷を0にすることができず、「電荷を0にする」は誤りであることが判明しました。

また、問(4)についても問(3)を引用して「(3)においてスイッチが閉じられて安定した状態・・・」としており、不適切な部分がありました。

2 本学の対応

以上を受けて本学では、「物理学(2)」を選択した受験者全員（18人）について、本件に係る設問(3)及び(4)を全て正解とした上で合否判定を行い、本日10:00に合格者を発表しました。